パナマ経済（２０１４年６月）

２０１４年６月のパナマ経済の主な動きは以下の通り。

主な出来事

●１０日、世界銀行は、最新の「２０１４年世界経済見通し」を発表し、同年のパナマの　経済成長率を前回の７．３％から６．８％に下方修正した。

●２７日、金融活動作業部会（ＦＡＴＦ）は、マネーロンダリング及びテロ資金供与撲滅　（ＡＭＬ／ＣＦＴ）対策が不十分な国としてパナマをグレーリストに掲載した。

●会計検査院によると、第１四半期の実質ＧＤＰは、８６億３，６４０万ドル（前年同期　比５．８％増）に達した。

●３０日、イスラエルとの二重課税防止条約が発効した。

１．経済一般

（１）ラ米の都市投資魅力度指数

コロンビアのロサリオ大学競争力戦略考察センターとチリのInteligencia de Negocios社がラ米の都市投資魅力度指数ランキングを発表し、パナマシティは７１．４点でサンティアゴ、サンパウロ、メキシコシティ、ボゴタ、リマ、モンテレーに次いで第７位となった。

（２）コパ航空のモントリオール～パナマシティ間直行便の就航

３日、コパ航空は、同日モントリオール～パナマシティ間直行便が初就航したと発表した。今後週４便体制で運航する。

（３）１～５月期の新車販売台数

パナマ自動車販売業協会によると、１～５月期の新車販売台数は２３，７２１台（前年同期比５．９％増）に達した。１位トヨタ（５，８８３台、同２５．５％増）、２位現代（４，０８６台、同１３．０％減）、３位起亜（３，７０８台、同２９．４％増）。

（４）１～５月期のコロン・フリーゾーンの取扱額

コロン・フリーゾーン庁は、１～５月期の同フリーゾーンの取扱額が、輸入４１億７，１００万ドル（前年同期比２０．０％減）、再輸出４９億３，４４０万ドル（同１７．１％減）の計９１億５４０万ドル（同１８．５％減）に減少したと発表した。

（５）第１四半期の海外送金額

会計検査院によると、第１四半期のパナマからの海外送金額が１億８，２０３万ドル（前年同期比８．５％増）に達した。主な海外送金先はコロンビア、中国、ニカラグア、ドミニカ共和国、米国など。

（６）１～４月期の建設・増築・改築額

会計検査院によると、１～４月期の建設・増築・改築総額は６億５，２２０万ドル（前年同期比２３．８％増）に達した。住宅部門が３億２６５万ドル（同６．３％減）に減少した一方、非住宅部門は３億４，９５５万ドル（同７１．６％増）に増加した。

（７）１～４月期のパナマ国内港湾におけるコンテナ取扱高

海運庁によると、１～４月期のパナマ国内港湾におけるコンテナ取扱高は２１８万９，７５６ＴＥＵ（前年同期比５．３％増）に達した。主な港別の内訳は以下の通り。

バルボア港：　　　９９万５，８９３ＴＥＵ（同　３．１％増）

マンサニージョ港：６６万　　４６８ＴＥＵ（同　２．１％増）

クリストバル港：　２５万６，６３４ＴＥＵ（同２０．０％増）

ＣＣＴ：　　　　　１８万６，２７８ＴＥＵ（同　９．６％減）

（８）ＣＥＰＡＬによる２０１３年のラ米・カリブのコンテナ取扱高ランキング

２５日、ＣＥＰＡＬは、２０１３年のラ米・カリブのコンテナ取扱高ランキングを発表し、コロン港（マンサニージョ港、クリストバル港、ＣＣＴ）が３３７万４，００９ＴＥＵ（前年比４．１％減）で１位を維持、２位は３２２万１，３４８ＴＥＵ（同８．８％増）のサントス港で、バルボア港が３１８万７，３８７ＴＥＵ（同３．５％減）で３位。

（９）１～５月期のパナマ訪問者数

観光庁によると、１～５月期のパナマ訪問者数は１００万５，３８６人（前年同期比３．５％増）に達した。

（１０）４月末時点のパナマ国際銀行センターの資産

銀行監督庁は、４月末時点のパナマ国際銀行センター（パナマ国内の全銀行）の資産が９９４億２，２１７万ドル（前年同時点比５．５％増）に達したと発表した。好調な経済によって貸出しが増加したことが主な要因。

（１１）金融活動作業部会のグレーリストへの掲載

２７日、金融活動作業部会（ＦＡＴＦ）は、マネーロンダリング及びテロ資金供与撲滅（ＡＭＬ／ＣＦＴ）基準に関するコンプライアンスの見直しを行い、パナマがＡＭＬ／ＣＦＴ対策が不十分な国としてグレーリストに掲載された。これを受けパナマは、ＦＡＴＦ及び南米金融活動作業部会（ＧＡＦＩＳＵＤ）と共に戦略的なＡＭＬ／ＣＦＴの不備を是正するとの政治的コミットメントをした。

２．通商、自由貿易協定、国際経済関連

（１）メキシコとのＦＴＡに関する法案の第１読会の通過

メキシコとのＦＴＡに関する法案が、第１読会を通過した。

（２）イスラエルとの二重課税防止条約の発効

３０日、イスラエルとの二重課税防止条約が発効した。

３．パナマ運河及びインフラ関連

（１）チャンギノーラⅡ水力発電所の入札

５日、伯ノルベルト・オデブレヒト社の子会社オデブレヒト・エナジー・ルクセンブルク社は、チャンギノーラⅡ水力発電所の建設工事を１１億４００万ドルで落札した。発電能力は２１３．６ＭＷ。

（２）パナマ運河拡張工事

１０日、パナマ運河庁は、５月末時点の運河拡張工事の全体進捗率が７６．３％に達したと発表した。

４．経済指標、経済見通し等

（１）４月の基礎食料品バスケット価格

経済財務省は、４月の基礎食料品バスケット価格が３３９．８８ドル（前年同月比４．１％増）に達したと発表した。

（２）世界銀行による「２０１４年世界経済見通し」

１０日、世界銀行は、最新の「２０１４年世界経済見通し」を発表し、同年のパナマの経済成長率を前回の７．３％から６．８％に下方修正したが、ラ米・カリブで最も高い成長率となると予測した。

（３）５月の消費者物価指数

会計検査院によると、５月の消費者物価指数は前年同月比３．２％増加した。主な増加項目は、教育費（４．８％増）、食料品（４．７％増）、医療（３．７％増）、住居費（３．５％増）など。

（４）第１四半期の海外直接投資

会計検査院によると、第１四半期の海外直接投資は１２億６，４１０万ドル（前年同期比２．１％増）に達した。

（５）１～４月期の月例経済活動指数

会計検査院は、１～４月期の月例経済活動指数が前年同期比３．９１％増加したと発表した。

（６）第１四半期の実質ＧＤＰ

会計検査院によると、第１四半期の実質ＧＤＰは、８６億３，６４０万ドル（前年同期比５．８％増）に達した。（了）